



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：大久保健蔵 幹事：八幡 恭朗 発行：会報・広報委員会

第 3097 例会 (34号) 2018 年 3 月 29 日 (木) 晴

会員卓話 SPEECH

外科の歴史



いわき明星大学学長

山崎 洋次 会員

有史以前の外科についてはわかっていないことも多いのですが、古代インカ帝国の遺跡では穴の開いた頭蓋骨が発掘されます。戦争によるけがの治療とも宗教的な儀式ともいわれていますが、何らかの目的をもって頭蓋骨に穴をあける手術が施されていたようです。古代インドでは、今の美容整形に近いことが行われていました。戦争などでそがれた鼻の形成術を施していました。ローマ帝国で使われていた手術の器具が現在も残されています。何に使われていたのか正確なところはわかりませんが精巧な器具を用いて本格的な手術が行われていました。

ところが、中世になると、外科にとって暗黒の時代となってしまいました。教会が主導権をとって、実学よりも宗教的な理論に傾倒して、中世ヨーロッパでは外科は医者の仕事ではないとされました。しかし、怪我をする人がいないわけではないので、医者ではなく床屋が傷の手当てをしていました。床屋のサインポールが包帯と動脈、静脈を表しているのいうのは後世の後付けのようですが、フランス軍の野戦病院のマークだったという説もあり床屋医者が起源となっているのは間違いがないようです。

中世の終わりになるとアンブロワーズ＝パレという床屋医者がフランス国内で重用され、軟膏で治療することを始めました。「我は包帯し、神これを癒す」という言葉も残していますが、それまではラテン語で著された医学書を、初めてフランス語で著した人でもあります。

近代になると外科の源流となった5人の巨人といわれる人が出てきます。

ジョン＝ハンターという人は実験医学の祖と言われる人です。好奇心の塊で世界中からあらゆる医学

標本を集める人で、死体を墓から掘り起こして医学の研究をしたことからジキル博士とハイド氏のモデルになったといわれています。

2人目のクロフォード＝ロングは全身麻酔の祖です。1842年にエーテルによる全身麻酔を行って、アメリカでは大変有名で切手にもなっているのですが、ヨーロッパなどでは1846年にエーテルによる全身麻酔を行ったモートンのほうが有名です。

近代以降は麻酔によって外科は進歩を遂げましたが、もう一つ無菌法によっても進歩を遂げました。5本柱の3人目、リスターという人は石炭酸による消毒を行うことによって外科の成果を上げました。

ロングやモートンによって全身麻酔は始められましたが、日本でも華岡青洲が麻酔による手術を行ったとして小説にもなっています。ただ、青洲が行ったのは朝鮮アサガオを主成分とする通仙散という漢方薬を使って痛みを和らげた手術で、全身麻酔ではなかったようです。

4人目のビルロートは、胃などの摘出手術を確立した人で、今でもビルロートの1法、2法など胃の再建手術に使われています。今の内臓手術の原型を作ったのがビルロートだといえます。音楽にも素養があり、ブラームスとも親交があったようです。

ハルステッドは、乳がんの定型的乳房切断術など、がんの外科手術の意味を確立したひとです。ゴムの手術用手袋を導入するなどでも実績を残しました。

コッヘルは、甲状腺の手術など内分泌腺疾患に対する外科手術で活躍し、ノーベル賞を受賞しました。

全身麻酔、感染予防にならんで、血液型の発見による輸血が外科の大きな柱となっています。ラントシュタイナーという人は外科医ではありませんが血液型の発見により外科に貢献をしています。

その他にもノーベル賞を受賞した優秀な外科医がいます。カレルは天才的な外科医で血管の縫合および臓器の移植に関する研究で受賞しています。フォルスマンは自分の血管に無麻酔で心臓までカテーテルを入れるということをしました。ハギンズは前立腺がんのホルモン療法に関する発見で受賞。マレーは臓器移植の成功によってノーベル賞を受賞しています。



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリー：変化をもたらす」

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

司会：八幡幹事

〔点鐘・ロータリーソング（我等の生業）・四つのテスト（青木喜久男会員）〕



青木喜久男会員

◆会長挨拶ならびに報告



暖かくなってレンガ通りのハクモクレンも満開となりました。続いて桜も満開となりますが、東京の桜はすでに満開で、4月7日の観桜例会は葉桜例会となってしまいそうです。松ヶ岡公園では30日より屋台も出るそうで、私も久しぶりに安藤公の銅像でも見ながら花見をしたいと思っています。

今日お配りしたガバナー月信には、4ページにRYLA研修会の模様が載っています。伊藤盛敏委員長には学生2名を引率して参加していただきました。また、8ページにはいわき分区のIMの写真も載っております。夏井館長の講演ではいわきの戊辰戦争について学ぶことができました。

15ページには2018年度の米山記念奨学生も載っています。8番目のプリ、ビピさん、東日本国際大学に在学中のネパールの学生さんをいわき平ロータリークラブで受け入れることとなっております。私が世話役ということになります、よろしく願います。

4月は第1週目にガバナー補佐がいらっしゃいます。7日には観桜例会12日は観桜例会の振り替えで休会となりますのでお間違いのないようお願いいたします。

◆幹事報告

- いわき平東RCより4月プログラム予定表が届きました。
- ガバナー事務所よりロータリー案内パンフレットが届きましたので会員増強に役立ててください。

★本日の例会案内 4月5日（木）12：30～
小松博ガバナー補佐訪問
お食事メニュー＝シーフードグラタン

★次回の例会案内 4月7日（土）8：45～
観桜例会

※4月12日は振替休会

委員会報告

◆出席委員会（竹内和洋副委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
3月29日	51名	23名	—

◆ロータリー財団委員会（鈴木東雄委員長）

大久保健蔵さん、有賀行秀さん、清水和政さん、阿部弘行さん。以上4件

◆米山記念奨学会委員会（三瓶和秀委員長）

大久保健蔵さん、山崎洋次さん、有賀行秀さん、清水和政さん。以上4件

◆社会奉仕委員会（飯野光世委員長）

本年度第2回目の海岸林再生活動を5月20日（日）に開催します。9：30にユースホステル跡地に集合となります。案内FAXをお送りしますので参加の返信をお願いします。

◆職業奉仕委員会（松崎浩委員長）

今月のガバナー月信には職業奉仕委員会情報としていわき平中央RCの田久昌次郎さんが寄稿していますのでご一読ください。

◆S.A.A.（青木喜久男会場監督）

来週の例会より中央のテーブル以外は自由席となります。

◆スマイルボックス委員会（安武誠司委員長）

♥大久保健蔵さん（山崎学長卓話よろしくお願いたします）♥八幡恭朗さん（山崎学長卓話よろしくお願います）♥山崎洋次さん（本日は、卓話を担当させていただきます。よろしくお願いたします）♥松崎浩さん（山崎学長卓話よろしくお願います。4月26日の職場訪問も合わせてよろしくお願います）♥有賀行秀さん（山崎学長卓話よろしくお願います）♥清水和政さん（山崎先生卓話宜しくお願います）♥関口武司さん（山崎先生、卓話宜しくお願います）♥鈴木東雄さん（山崎学長卓話よろしく）♥飯野光世さん（山崎会員の卓話楽しみです）♥三瓶和秀さん（山崎学長卓話よろしくお願います）♥久家文寿さん（山崎学長卓話よろしくお願います）♥伊藤盛敏さん（山崎さん卓話ご苦労様です）以上12件

